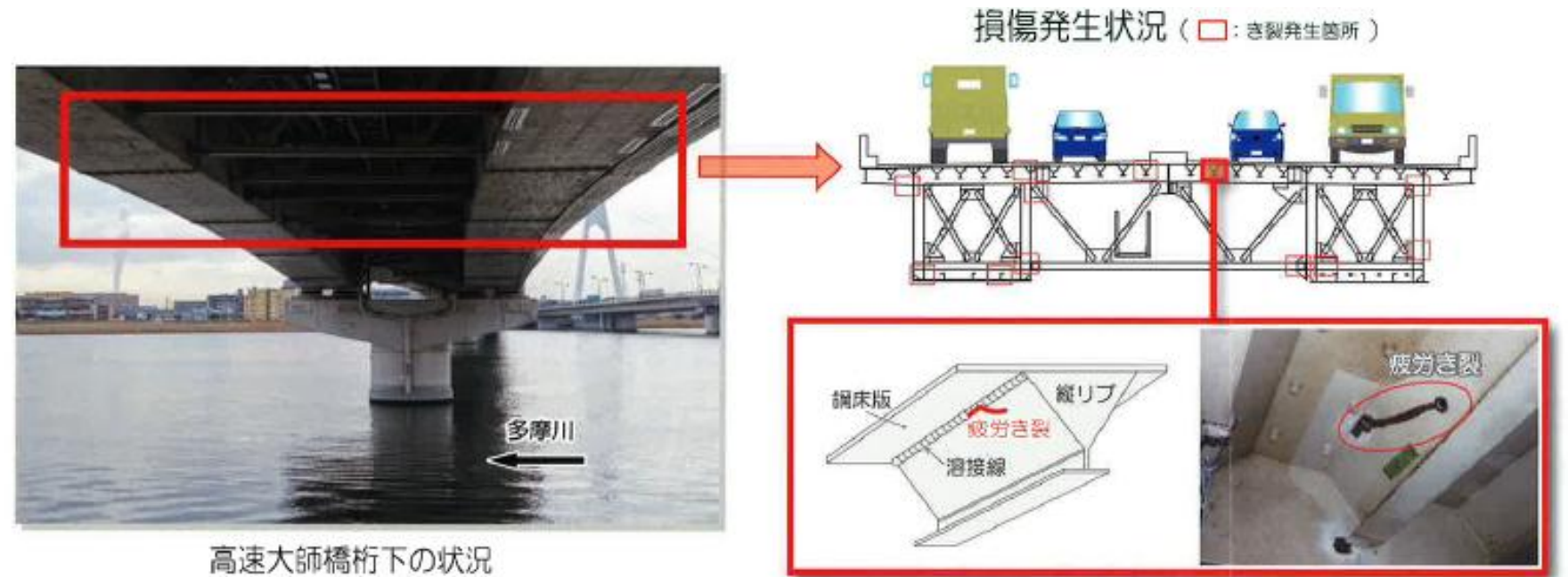


1. 首都高速道路の更新計画

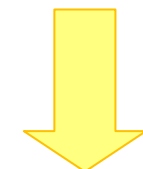
区分	路線	対象箇所	延長	供用年度	事業費(税込) (用地費含む)	事業年度
大規模更新	1号羽田線	東品川棧橋・ 鮫洲埋立部	1.7km	S38	912億円	H26～38
		高速大師橋	0.3km	S43	244億円	H27～35
	3号渋谷線	池尻～三軒茶屋	1.5km	S46	648億円	H27～39
	都心環状線	竹橋～江戸橋 (日本橋区間)	2.9km	S39	1,412億円	H27～40
		銀座～新富町 (築地川区間)	1.2km	S37	559億円	H27～40
	小計	8km	—	3,775億円		
大規模修繕	3号渋谷線、4号新宿線 他	55km	—	2,487億円	H26～36	
合計		63km	—	6,262億円		

2. 高速大師橋の現状



高速大師橋桁下の状況

【構造概要】
 供用年：昭和43年（1968年） ※供用後40年以上経過している
 構造形式：上部工3径間連続鋼床版箱桁橋
 下部工鋼管杭+RC橋脚
 延長：300m
 幅員構造：16.5m（3.25m×4車線）



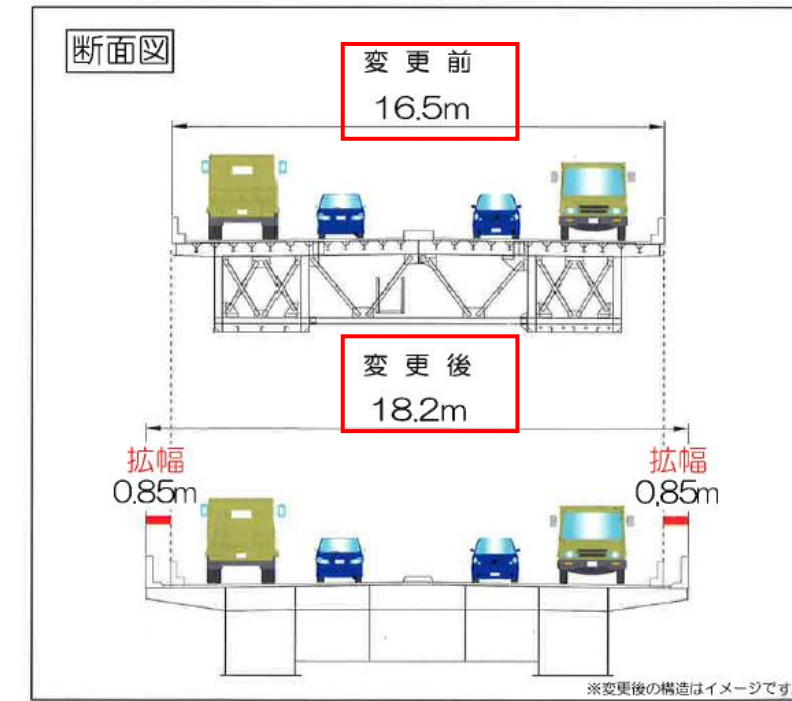
構造物の長期的な安全性を確保する観点から、疲労損傷が発生しにくい構造へ、橋りょうの造り替えを行う。
 （上部工の荷重が増加するため、下部工についても合わせて取り替える予定）
 ※架け替えにあたっては、現在の道路法等に則った構造とするため、幅員の変更が必要となる。



3. 位置図

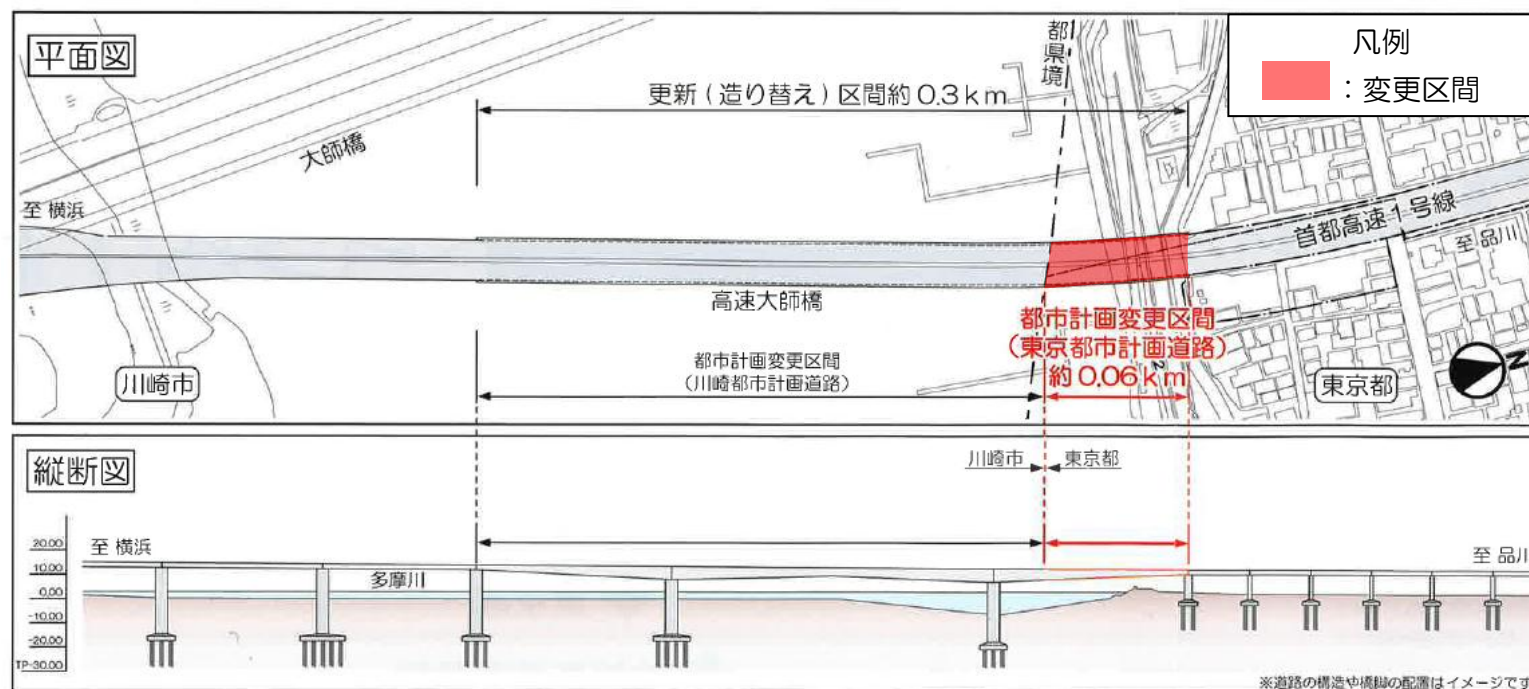


5. 断面図



■現行の車線数及び車線幅員等に変更はなく、道路法等に則る構造とするため、路肩などが拡がり両側に0.85m拡幅されます。

4. 平面図・断面図



6. 備考

- ・川崎市側の都市計画については、川崎都市計画の変更手続きを実施中です。

【表・図の出典元】
 ・首都高速道路株式会社ホームページ
 ・素案説明会（2015/6/24 開催）時配布パンフレット